

放課後等デイサービス事業 「ハッピーデイズしんとまち」 アンケート集計結果

対象者：令和３年度 職員３名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1		・ 机の配置など利用人数に応じて過ごしやすくするために適宜、変更している。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			・ 法令で定められた基準を満たしており、それ以上の職員配置をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3		・ 全体的にバリアフリーではある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			・ 職員間のミーティングの際に支援方法などの見直しを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・ 今年初めて評価表（保護者・事業所）を実施し業務改善に努める。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2		・ 今後活用し、業務改善につなげていく。
	⑧	職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	3			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			・ 本人・保護者のニーズを聞き取り、また日々の様子を観察し、面談以外にも交流を図り、計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		2	1	・ 統一されたアセスメントシートに基づいて状況把握をしている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・ 職員全員の意見を取り入れながら計画している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3			・ 季節や行事にちなんだ活動を取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			・ 休日は休日にはしか体験できないことを課題に支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		・ 集団活動、個別活動それぞれについて関わりや支援方法を検討し、個別支援計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1		・ 活動のタイムスケジュールや詳細等、終礼等を利用し職員間で周知している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点などを共有しているか	2	1		・ 終礼時に利用者の反応や児童の状況、対応の仕方などの振り返りを行い、共有しながら、次回の支援に繋げている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底して、支援の検証・改善につなげているか	3			・ 利用日には日録を記入し、情報共有を図っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			・ 半年に一度、保護者とモニタリングを行い、評価と今後の計画の見直しを行っている。
関係		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		3		・ 特に自立支援と創作活動は多く取り入れている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参画しているか	2	1		・ 児童発達支援管理者の他、当該児童に関わりの深い職員が参加している。

	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			・学校より学年通信等を頂き行事等の把握をさせて頂いている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもの受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか		3		・現在医療的ケアを必要とする児童がいないが、受け入れの際には体制の整備を行なう。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			・保護者を通じて、就学前の様子を伺っている。 ・受け入れの際に、事前に情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1		・必要時にはいつでも開示できるよう準備はできている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害児支援センター等の専門機関と連携し。助言や研修をうけているか	3	1		・電話で助言を頂いている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	1	・計画しての交流ではないが、地域の公園など公共の場所では交流している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			・連絡帳や送迎時または電話にて、子どもの状況をお伝えし、ご自宅の様子等を伺い情報共有している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3		・今年度は行っていない。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	1		・見学時や契約時に重要事項や支援内容等の説明を行っている。 ・内容に変更があった際には書面にて配布を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1		・保護者より相談等がある場合には、随時対応し、助言等を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3		
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応にしているか	2	1		・苦情対応マニュアルを作成している。契約時に苦情窓口の説明をし、苦情があった場合には迅速な対応を心掛けている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			・ホームページ上のブログにて活動の様子をお知らせしている。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	3			・個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管・管理をしている。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	1		・分かりやすい説明や連絡手段を個別に対応し、必要に応じて視覚的に分かりやすく対応をしている。
非常時等の対応	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	1	・地域住民との交流は出来ない。
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1		・各マニュアルは策定し職員には周知しているが保護者に対しては、契約時に説明を行っている。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			・年2回の避難訓練を実施している。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			・毎年、研修を行っている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1		・現在、対象の児童がいない。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		・現在、対象の児童がいない。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			・報告書を作成し大きな事故へとつながらないよう努める。